

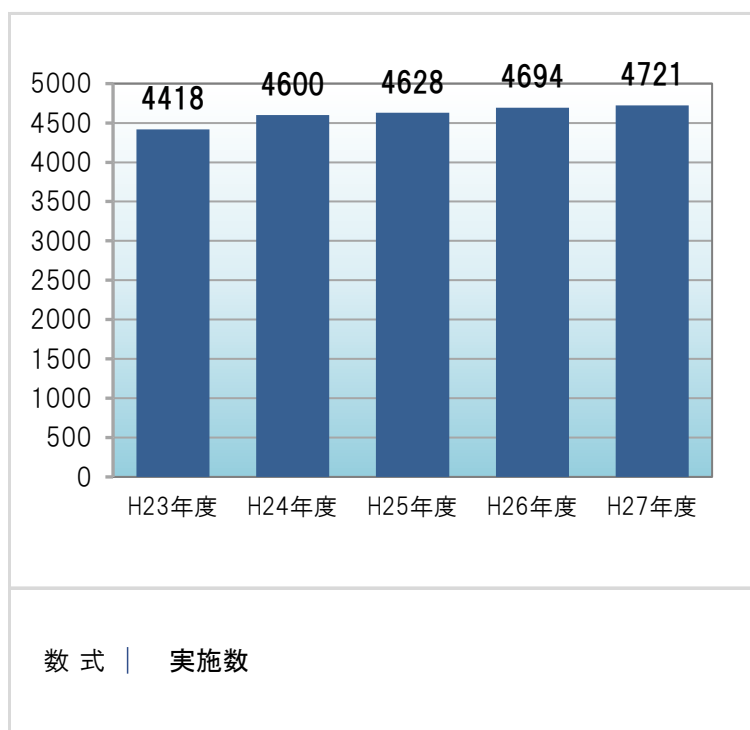
4 手術全身麻酔件数

● 項目の解説

局所麻酔と全身麻酔では、手術件数としては同じですが、麻酔にかかわるスタッフへの負担が大きく異なります。ここでは麻酔科の関与する全身麻酔を指標とし、高度な診療の代理指標とします。

小児の画像診断等でも全身麻酔が使用される場合がありますが、ここでは手術に限定します。

● 当院の実績



単 位 | 件

期 間 | 年間

備考・コメント

体位等により、一手術中に複数の「L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔」が算定されますが、一連の麻酔で1件とします。

平成27年度国立大学病院平均値
(100床あたり) 562.38件
(平成27年度当院 100床あたり 451.34件)

● 定 義

手術目的の全身麻酔の件数です。
検査等における全身麻酔件数は除きます。